



様式第十六（第六十一条第一項関係）

汚染土壌の区域外搬出届出書

平成28年6月6日

東京都知事 殿

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2
須田町佐志田ビル9階

届出者

株式会社アイ・エス・ソリューションズ
代表取締役社長 西村 実

土壌汚染対策法第16条第1項の規定により、要措置区域等から搬出する汚染土壌について、次のとおり届け出ます。

要措置区域等の所在地	東京都葛飾区堀切2丁目53番40、41（地番） 東京都葛飾区堀切2丁目53番10号（住居表示）
汚染土壌の特定有害物質による汚染状態	※添付書類1のとおり
汚染土壌の体積	262.8m ³ （予定） ※詳細は添付書類2のとおり
汚染土壌の運搬の方法	陸運（自動車） ※詳細は添付書類3のとおり
汚染土壌を運搬する者の氏名又は名称	株式会社ハーモセレ
汚染土壌を処理する者の氏名又は名称	早来工営株式会社 川崎工場
汚染土壌を処理する施設の所在地	神奈川県川崎市川崎区扇町6-1
汚染土壌の搬出の着手予定日	平成28年 6月 21日
汚染土壌の搬出完了予定日	平成28年 8月 15日
汚染土壌の運搬完了予定日	平成28年 8月 15日
汚染土壌の処理完了予定日	平成28年 8月 31日
運搬の用に供する自動車等の使用者の氏名又は名称及び連絡先	※添付書類4のとおり
積替えを行う場所の所在地並びに所有者の氏名又は名称及び連絡先（運搬の際、積替えを行う場合に限る。）	積替え無し
保管施設の所在地並びに所有者の氏名又は名称及び連絡先（保管施設を用いる場合に限る。）	保管無し



- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 氏名（法人にあってはその代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあってはその代表者）が署名することができる。

汚染土壌の特定有害物質による汚染状態(第一種)

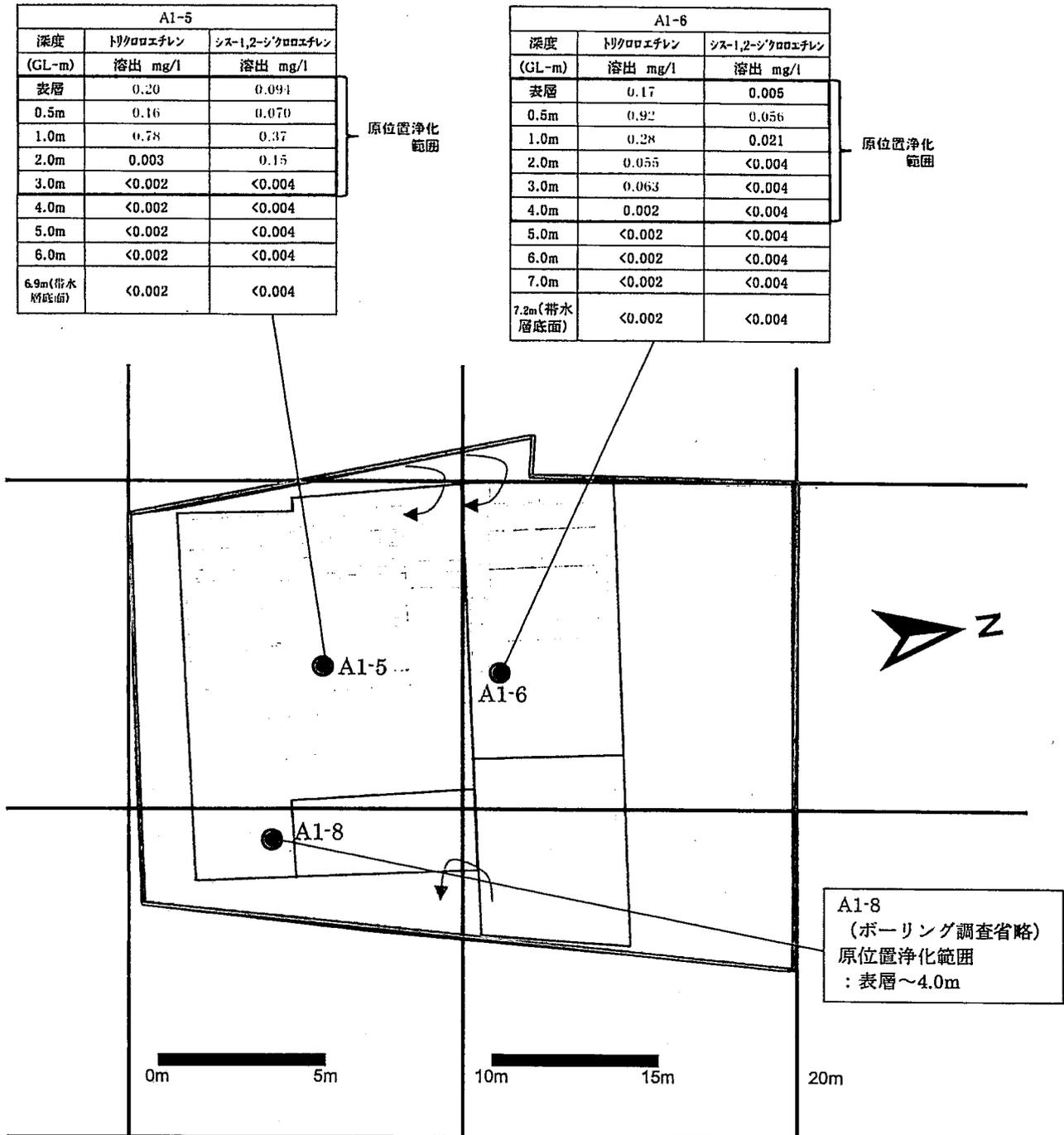


表 3-1 土壌ガス分析結果

土壌ガス採取地点		A1-5	A1-6	A1-8	定量下限値	
第一種特定有害物質 土壌ガス調査	1,1-ジクロロエチレン	volppm	N.D	0.4	N.D	0.1
	シス-1,2-ジクロロエチレン	volppm	4.8	3.4	0.1	0.1
	テトラクロロエチレン	volppm	N.D	0.2	0.1	0.1
	トリクロロエチレン	volppm	24	76	18	0.1

凡例

- : 要措置区域
- : 原位置浄化範囲
- : 既存調査地点

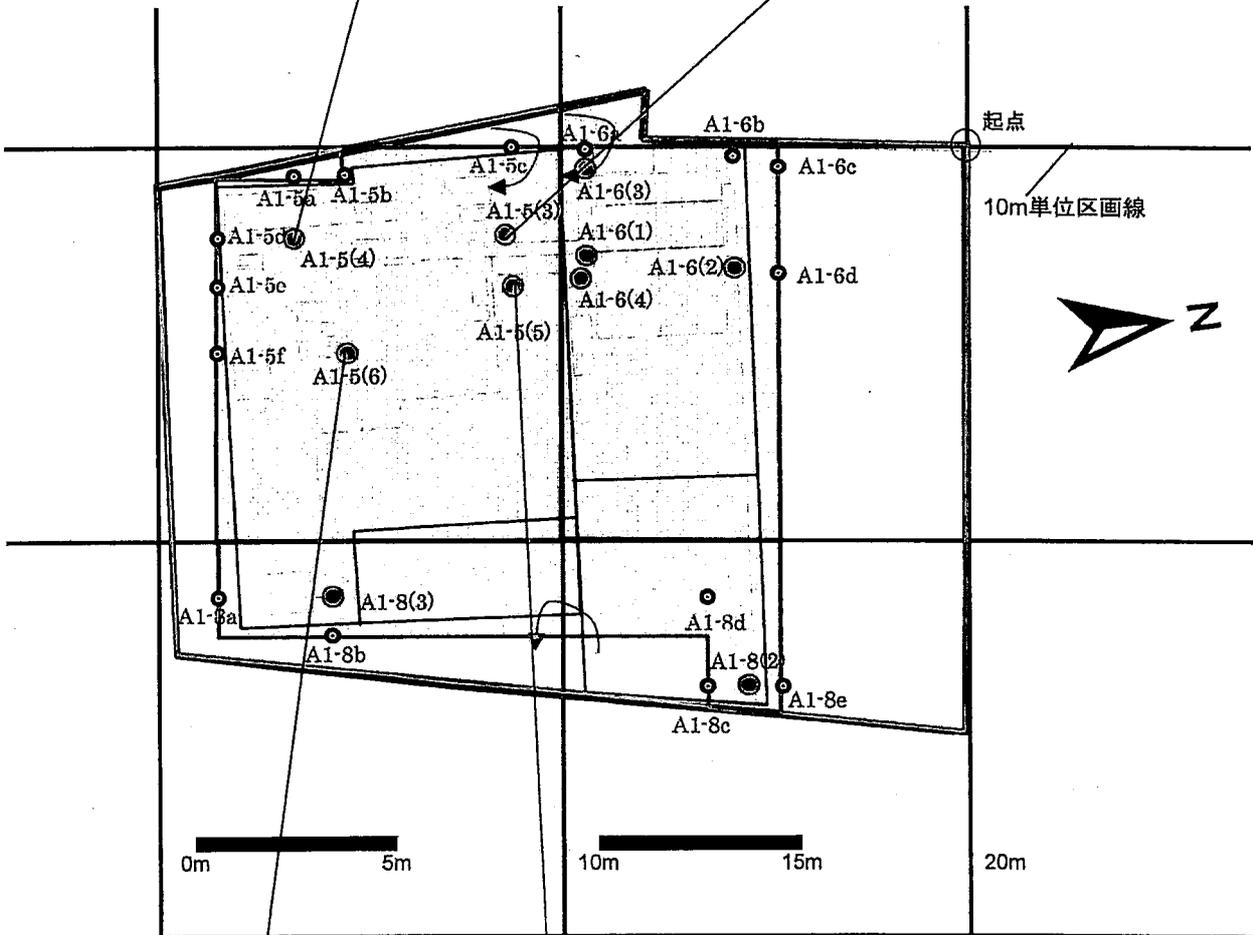
※表中の赤字: 基準不適合
※表中の赤字: 第二溶出量基準不適合

※N.D: 定量下限値未満を示す。

汚染土壌の特定有害物質による汚染状態(第二種 A1-5 区画)

A1-5(4)	
深度	ほう素(溶出)
(GL-m)	mg/l
表層	5.1
1.0m	3.1
1.1m	0.02
2.0m	0.05
3.0m	0.03

A1-5(3)		
深度	鉛(含有)	六価クロム(溶出)
(GL-m)	mg/kg	mg/l
表層	8100	1.1
1.0m	340	0.12
1.3m	<15	<0.005
2.0m	<15	<0.005
3.0m	<15	<0.005



A1-5(6)	
深度	ふっ素(溶出)
(GL-m)	mg/l
表層	2.0
1.0m	1.2
1.15m	0.24
2.0m	0.24
3.0m	0.28

A1-5(5)	
深度	ほう素(溶出)
(GL-m)	mg/l
0.22~0.72m	15
1.0m	1.3
1.4m	0.05
2.0m	0.03
3.0m	0.04

凡例

- : 要措置区域
- : 掘削範囲
- : 深度把握調査地点
- : 平面絞込調査地点

※表中の赤字：基準不適合

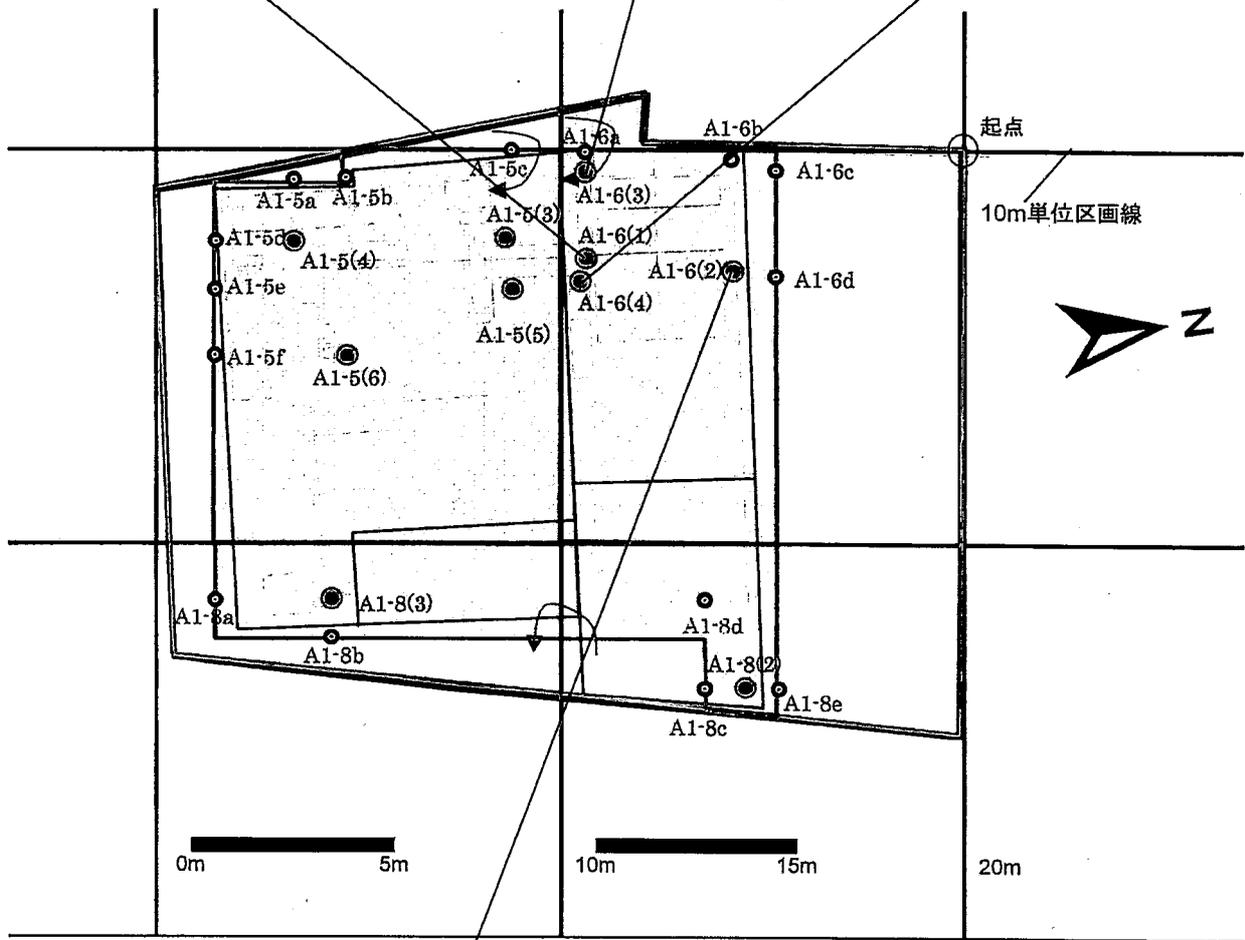
※表中の赤字：第二溶出量基準不適合

汚染土壌の特定有害物質による汚染状態(第二種 A1-6 区画)

深度 (GL-m)	ふっ素(溶出) mg/l
表層	1.1
0.13~0.63m	1.5
0.25~0.75m	1.5
1.0m	2.1
1.5m	0.30
1.5~2.0m	0.20
2.0m	0.22
3.0m	0.23

深度 (GL-m)	鉛(含有) mg/kg	六価クロム(溶出) mg/l
表層	1100	8.4
0.13~0.63m	620	13
1.0m	1100	0.58
1.5m	<15	<0.005
1.5~2.0m	89	<0.005
2.0m	<15	<0.005
3.0m	<15	<0.005

深度 (GL-m)	ほう素(溶出) mg/l
表層	2.7
0.22~0.72m	5.0
1.0m	2.3
1.5m	0.05
1.5~2.0m	0.90
2.0m	0.04
3.0m	0.03



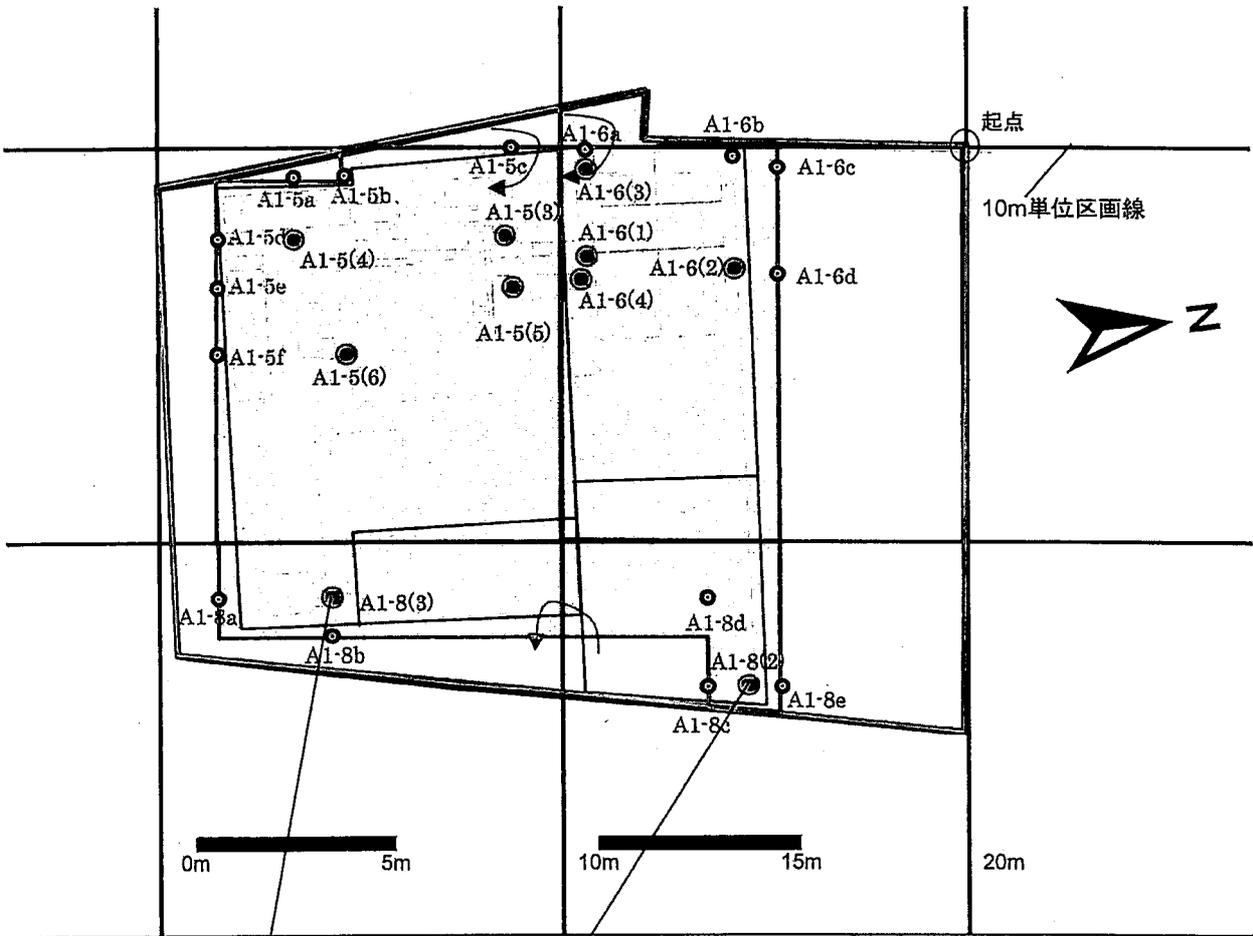
深度 (GL-m)	鉛(含有) mg/kg	六価クロム(溶出) mg/l	ふっ素(溶出) mg/l	ほう素(溶出) mg/l
0.22~0.72m	1000	1.1	1.5	1.1
1.0m	620	1.6	3.0	0.80
1.55m	<15	<0.005	0.30	0.05
2.0m	<15	<0.005	0.27	0.04
3.0m	<15	<0.005	0.29	0.04

凡例

- : 要措置区域
- : 掘削範囲
- : 深度把握調査地点
- : 平面絞込調査地点

※表中の赤字: 基準不適合
 ※表中の赤字: 第二溶出量基準不適合

汚染土壌の特定有害物質による汚染状態(第二種 A1-8 区画)



A1-8(3)	
深度 (GL-m)	ほう素(溶出) mg/l
表層	1.2
1.0m	0.71
1.3m	0.04
2.0m	0.03
3.0m	0.02

掘削範囲

A1-8(2)	
深度 (GL-m)	六価クロム(溶出) mg/l
0.22~0.72m	0.18
1.0m	<0.005
1.4m	<0.005
2.0m	<0.005
3.0m	<0.005

掘削範囲

凡例

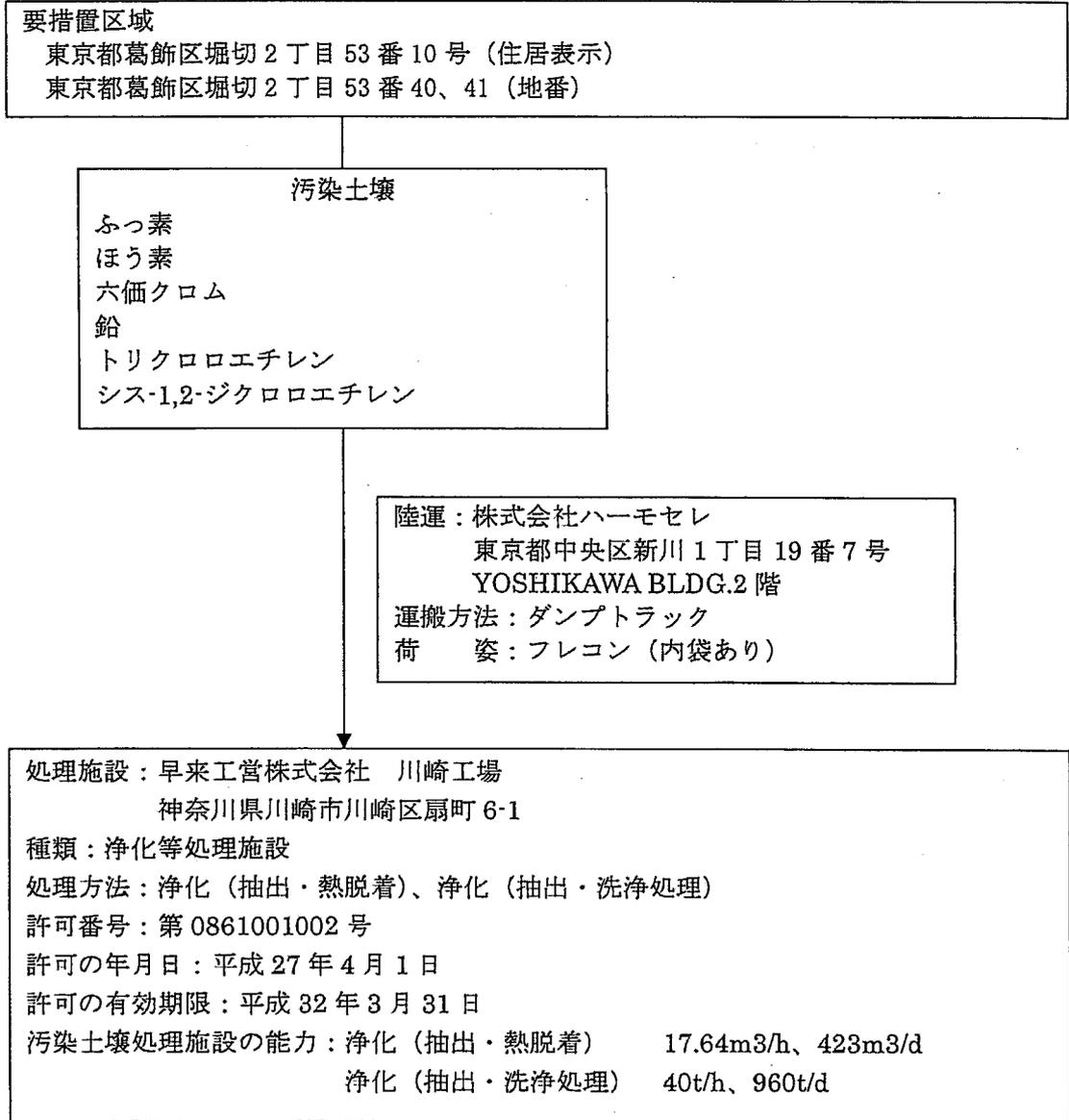
- : 要措置区域
- : 掘削範囲
- : 深度把握調査地点
- : 平面絞込調査地点

※表中の赤字：基準不適合

※表中の赤字：第二溶出量基準不適合

汚染土壌の運搬の方法

1. 運搬フロー図



2. 運搬体制

運搬受託者：株式会社ハーモセレ

東京都中央区新川 1 丁目 19 番 7 号 YOSHIKAWA BLDG.2 階

運搬体制

株式会社ハーモセレ

↓

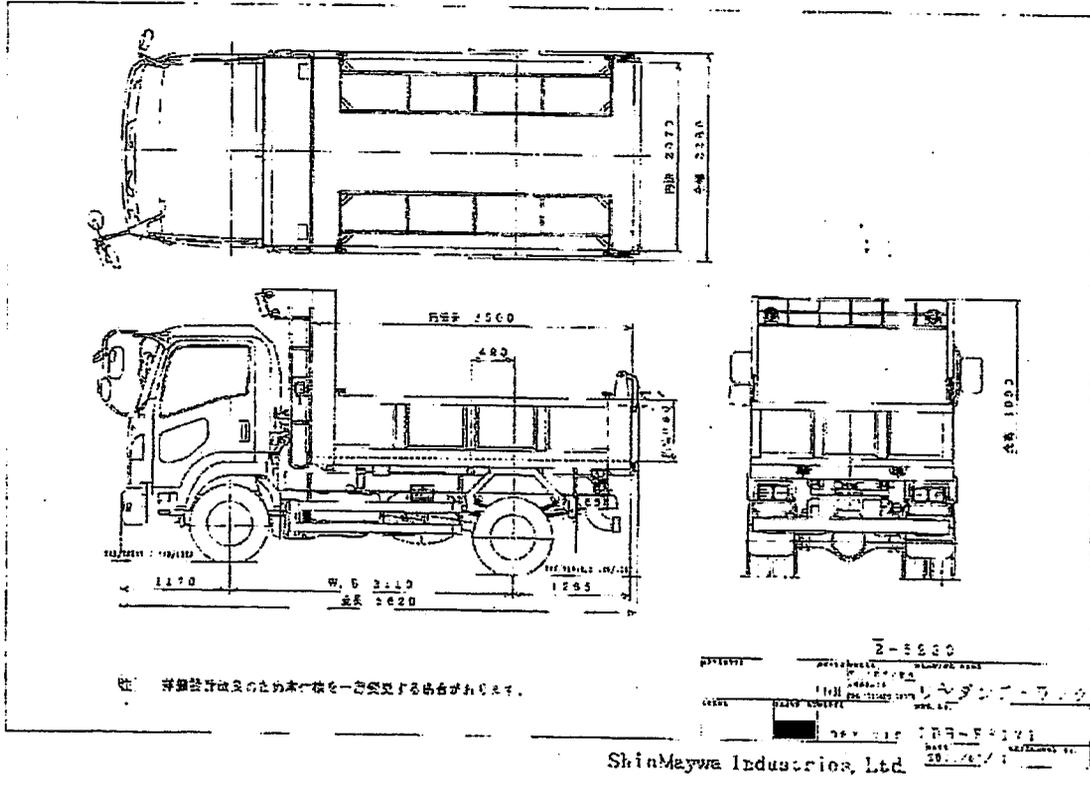
- ・ (株)義建
- ・ 明和土木興業(株)
- ・ (有)まかばら

搬出車両登録一覧表

NO.	車両No.				車種	最大積載量 (kg)	表示番号		所属会社
1	足立	130	か	81	8 t ダンプ	7,500	営	1261	(株)義建
2	足立	130	う	82	8 t ダンプ	7,600	営	1262	(株)義建
3	足立	130	う	83	8 t ダンプ	7,600	営	1285	(株)義建
4	大宮	130	さ	2131	8 t ダンプ	8,100	建	3841	明和土木興業(株)
5	大宮	130	さ	2132	8 t ダンプ	8,100	建	3842	明和土木興業(株)
6	大宮	130	さ	2133	8 t ダンプ	8,100	建	3847	明和土木興業(株)
7	大宮	130	さ	2691	8 t ダンプ	8,000	建	4185	明和土木興業(株)
8	大宮	130	さ	2692	8 t ダンプ	8,000	建	4186	明和土木興業(株)
9	大宮	130	さ	2721	8 t ダンプ	8,100	建	4250	明和土木興業(株)
10	大宮	130	さ	2722	8 t ダンプ	8,100	建	4251	明和土木興業(株)
11	大宮	130	さ	2731	8 t ダンプ	8,100	建	4266	明和土木興業(株)
12	足立	130	さ	5031	8 t ダンプ	7,700	建	8478	(有)まかばら
13	足立	100	は	4793	8 t ダンプ	7,700	建	8447	(有)まかばら
14	足立	100	は	4179	8 t ダンプ	7,700	建	8332	(有)まかばら
15	足立	100	は	5799	8 t ダンプ	7,700	建	8581	(有)まかばら
16	足立	100	す	5001	8 t ダンプ	7,600	建	8472	(有)まかばら
17	足立	100	は	4311	8 t ダンプ	7,700	建	8347	(有)まかばら
18	足立	100	は	6328	8 t ダンプ	7,700	建	8673	(有)まかばら

(4) 自動車等及び運搬容器の構造 (規則第 65 条第 3 号)

・汚染土壌の運搬には、下記ダンプトラックを使用します。



自動車等および運搬容器の構造 (ダンプトラック)

(5) 運搬用に供する自動車等への表示等 (規則第 65 条第 4 号)

- ・使用する自動車の外側の両面に、JIS Z 8305 に規定する 140 ポイント以上 (約 5 cm) の大きさの文字を用いて「汚染土壌運搬車」との表示を行います。
- ・汚染土壌を運搬中の自動車には、運搬中の汚染土壌の管理票を備え付けます。



参考写真：運搬車への表示